

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	新人教育のための研修内容が各職員に周知できていない。	①②認知症対応の理解を深め、他者に説明する事が出来る。	①一般的に“問題行動”と呼ばれている認知症の症状をチェリーコートでは“普通”だと考えている事を意識し、自分の技術に自信が持てるようチームで認め合う方法を見つける。 ②自分たちの持っている技術や理論を他者に分かりやすく伝える方法を見つける。 ③上記の方法を実践し、新入職員育成マニュアル作成を検討できるようになる。	12ヶ月
2	13	職員個々のレベルアップを図り、チームとしてレベルが上がってきているため、新入職員が入りづらい雰囲気になる可能性がある。	③自分たちが築き上げてきた技術を、新しい職員に伝える方法を確立する。		
3					
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。